

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	介護概論				
担当者氏名	昇 慶一				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 教養教育-2 豊かな人間性の醸成 ○ 教養教育-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

我が国における介護の実情を踏まえながら、介護の理念、権利擁護、倫理、定義、内容について学び、高齢者や障害の特性と、特性に応じた介護について学ぶ。
 また、介護に関する制度や介護サービスについて学習するとともに、介護の実践における援助方法を学ぶ。

《テキスト》

なし

《参考図書》

必要に応じて資料を配布する。

《授業の到達目標》

介護における理念と権利擁護について理解し、考察する。そして、高齢者や障害の特性について理解するとともに、介護についての理論と技術、介護福祉制度を学ぶ。

《授業時間外学習》

配布資料を適切に整理保管しながら、復習すること。
 また、介護に関するニュース・新聞記事に関心を持つこと。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度、小レポートなどの提出物）30%、 期末試験70%

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	介護とは	オリエンテーション、介護の概念、社会福祉制度の中の介護福祉の位置づけ
2	介護の理念と目的	介護の理念・目的、介護における人権保障の重要性
3	介護の現状	介護をめぐる日本の現状の考察
4	介護保険制度	介護保険制度の目的と概要
5	介護福祉サービス	様々な介護福祉サービスの目的と概要
6	高齢者の特性	加齢による身体機能の変化、認知症
7	高齢者への援助（1）	高齢者への具体的な生活援助（移動、衣服の着脱を中心に）
8	高齢者への援助（2）	認知症の高齢者への援助
9	介護過程と介護計画	介護過程とアセスメント
10	介護福祉施設の目的（1）	高齢者福祉施設の目的と実践
11	介護福祉施設の目的（2）	障害者福祉施設の目的と実践
12	障害者の特性	様々な障害の特性についての理解
13	障害者への援助	障害者への具体的な生活援助（移動、コミュニケーションを中心に）
14	障害者・高齢者介護の動向	障害者・高齢者介護をめぐる動向（日本社会の差別意識を考える）
15	まとめ	高齢者及び障害者への介護についての振り返り